

奨学金「地方創生枠」の推薦対象を拡大することにより、地方の未来を担う人材の定着を促進

～奨学金「地方創生枠」の採用対象の拡大～

地方に対する規制緩和

詳しくは提案募集方式データベース「29年」管理番号「245」で検索!

二次元コードからもアクセスできます



ポイント

無利子奨学金を活用した「地方創生に係る特別枠(地方創生枠)」の推薦対象を従来の「在学採用」のみから「予約採用」にまで拡大することにより、地方の未来を担う人材の定着を促進

(通知 地方創生・奨学金返還支援制度における予約採用の導入について(平成29年12月8日 29文科高第797号))



地方創生を担う人材の地方定着のため、高校生の奨学金内定を提案で実現



取組の概要

- 平成27年度から「奨学金を活用した大学生等の地方定着促進要綱」等に基づき、日本学生支援機構の無利子奨学金を活用した「地方創生に係る特別枠(地方創生枠)」として、理工系学部等へ進学し、卒業後に「香川県産業成長戦略」における県の成長を促す分野に就業することを要件に、奨学金の返還支援を行う制度を導入し、平成28年度の大学進学者等から認定を実施している。
- 日本学生支援機構第一種奨学金の採用は、大学等進学前に貸与を予約する「予約採用」と大学等進学後に貸与を申し込む「在学採用」があり、地方創生枠の推薦は「在学採用」のみ対象となっていた。一方で、地方創生枠を目指す学生は、奨学金が借りられるか不安な状況で大学進学準備に臨まなくてはならないため、進学前から奨学金内定を受けられ、学生の安心を担保できる「予約採用」も対象となるよう提案した。
- 提案の結果、平成29年12月、文部科学省から「予約採用」も対象とする旨の通知が発出され、令和元年度の奨学金返還支援制度募集要項(令和元年度進学者対象)から、予約採用も対象となる旨記載し、希望者に案内している。

取組の成果

- 香川県では、無利子奨学金を活用した「地方創生に係る特別枠(地方創生枠)」により、未来を担う人材の定着が期待される。

香川県で着実に伸びる奨学金「地方創生枠」の活用実績

